

天候の急変や非常災害時には、園児の安全を考慮し、下記のように対応しますのでご理解とご協力をお願いいたします。

臨時休園となる気象警報

○暴風、大雨、洪水、大雪、暴風雪 暴風特別、大雨特別、暴風雪特別

1 異常気象時などの対応について

(1) 午前7時現在、「三田市」に特別警報・警報が発表されている場合

⇒ 「臨時休園」→幼稚園から連絡しません

○警報が発表されていなくても、登園時刻に気象異変（大雨・突風・雷等）が起きている場合は、登園を見合わせ、安全な状態になってから登園してください。

(2) 登園後、特別警報および警報が発表された場合

⇒ 園長の判断により「引き渡しによる降園」→幼稚園から連絡します（マメール・緊急連絡網等）

○保育中に災害が予想される異常気象が起こった場合についても、保育を中断し、引き渡しでの降園を行う場合があります。

2 地震等発生並びにJアラートによる緊急時の対応について

(1) 登園前に大規模な地震が発生した場合

⇒ 震度5弱以上の場合は「臨時休園」→幼稚園から連絡しません

(2) 登園後に大規模（震度5弱以上）な地震が発生した場合

⇒ 園長の判断により、安全が確保されるまで「園待機」し、地域の安全を見極めたうえで「引き渡しによる降園」→幼稚園から連絡します（マメール・緊急連絡網等）

※引き渡しの際、保護者または保護者に依頼を受けた方（「引き渡しカード」による）がお迎えに来られるまで、安全確保のため、園児は、園で待機させます。

※震度5弱以上の地震が発生した場合は、マメール・緊急連絡網等の受信の有無にかかわらず、お迎えをお願いします。

○地震発生直後は、電話回線が不通になることが予想されます。災害の情報（テレビ、ラジオ、防災・防犯メールなど）を把握され、お子様を迎えに来てください。

○登園後にJアラートによる緊急速報が発信されたときは、できるだけ頑丈な建物内へ避難し、安全確認ができるまで待機します必要に応じて、緊急連絡を行い、「引き渡しによる降園」をします。詳細は「弾道ミサイル落下時の行動について」をご参照ください。

(3) 登園、降園中に大規模な地震が発生した場合

⇒ 登園、降園中に大規模な地震が発生したときは、危険物が落ちてこない、倒れてこない、移動してこない安全な場所に避難し、身を伏せる。揺れが収まったら、幼稚園または自宅に向かう（戻る）こととします。

○登降園時にJアラートによる緊急速報が発信されたときは、できるだけ頑丈な建物内へ避難し、安全が確認されるまで待機してください。

(4) 預かり保育実施の場合

⇒ 上記と同様に対応いたします。保育中の場合は、お伺いしている電話に連絡をします。

連絡できないことも予想されますので、災害の情報（テレビ、ラジオ、防災・防犯メールなど）を把握され、お子様を迎えに来てください。

※「さんだ防災・防犯メール」（登録方法については、三田市ホームページをご覧ください）の登録をお願いします。気象情報や不審者情報についても情報発信されます。